

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		10 01 04	中期総合計画主要施策番号		1-01,1-02,5-06		担当課	部・課	林務部 森林政策課	
事業名		みんなで支える森林づくり推進事業 (森林づくり県民税活用事業)				内線		3213		
						E-mail		rinsei@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	森林づくり県民税を活用し、県民等の理解と参加・協力による森林づくりを進めていくため、「長野県森林づくり県民税」の仕組みや活用事業の内容、森林づくりの必要性について、周知や意識の醸成を図るとともに、新たな県民参加の仕組みによる森林づくりを推進する。								
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)] 社会全体の共通の財産である森林の機能を持続的に発揮させるためには、県民の理解と参加により森林づくりを推進する必要があるが、県民の理解や参加は十分な広がりが見られない。								
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)] 林業の採算性の悪化や、エネルギーとしての木材利用の減少等により、森林と人との多様な結びつきが途切れている。								
		[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)] 「長野県森林づくり県民税」の導入を契機に、森林づくりに対する理解と参加を促進する。								
	事業内容	・県民等に対し、「長野県森林づくり県民税」の取組み等について、広報・普及啓発活動を行う。 (各種広報媒体の活用、シンポジウムや現地見学会の開催、PR看板等の設置) ・県民参加による森林づくり県民会議・地域会議を開催する。 ・県内各地に里山整備モデル林を設置し、目に見える成果で普及啓発を推進する。								
実施期間	H20 ~ H24		根拠法令等	みんなで支える森林づくり県民会議の設置及び運営に関する方針						
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況			評価	
	広報・普及啓発活動により、県民の森林づくりに対する理解と意識の醸成を図る。 県民参加の仕組みにより、「長野県森林づくり県民税」の透明性の確保や効果的な事業の推進を図る。		・「長野県森林づくり県民税」の仕組みを掲載したリーフレットを県内全世帯配布する。 ・「みんなで支える森林づくりシンポジウム」を開催する。 ・「みんなで支える森林づくり県民会議」及び「みんなで支える森林づくり地域会議(10地方事務所単位)」を開催する。			・リーフレット及びチラシを作成し県内全世帯配布をしたほか、「広報ながのけん」など様々な機会を捉えて広報活動を実施した。 ・10月26日に安曇野市にてシンポジウムを開催した。(参加約320名) ・県民会議を3回、地域会議(10地方事務所単位)を計34回開催した。			a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要			
	最終予算額 (A)		千円		16,451	12,873	国庫・県単	県単		
	決 算 額 (B)		千円		16,209		実施方法	直接		
	B(H21はA)のうち一般財源		千円		0	0	歳出節別内訳等	森林づくり県民税基金 繰入金 16,209		
	概 算 人件費	従事する職員数	人		1.50	1.20	(単位: 千円)	報償費: 3,648 旅費: 567 需用費: 10,552 役務費: 557 使用量及び賃借料: 885		
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円		26,933	21,452					
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績			
	リーフレット等作成		部		206万	0	・モデル団地の設置(12箇所)			
	シンポジウム開催		回		1	0	・木製看板等設置によるPR(60箇所)			
	県民会議・地域会議の開催		回		34	33	・現地見学会の開催(10箇所・各地約20名参加)			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明							
	事業のニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・事業実施や、様々な機会を通じた広報活動を展開した。 ・税事業の仕組みや事業内容について県民の皆様へ周知するためのリーフレット等の作成は20年度で終了する。 ・税活用事業の実施後の成果の検証等を実施するため、県民会議・地域会議は継続的に実施する。 ・21年度からは、事業成果をまとめた「森林づくりレポート」の発行や、各地域の取組を中心に広報する。				
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり						
	有効性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり						
	効率性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり						
課題の総括		「長野県森林づくり県民税」の事業内容等の周知によって、森林づくりに対する意識の醸成が図られつつあるので、事業成果の公表や各地域の特徴ある取組の広報等を継続的に実施することで、地域ぐるみによる持続的な森林づくりを推進する。								